

こどもの安全確認チェックリスト

(ふりがな)				性別		生年月日		記入者	
児童氏名				虐待種別				虐待者	
実施日1				体重	Kg (SD)	測定日:	着衣:		
年齢	歳	ヵ月	所属		身長	cm (SD)	測定日:		
実施日2				体重	Kg (SD)	測定日:	着衣:		
年齢	歳	ヵ月	所属		身長	cm (SD)	測定日:		

こどもの安全確認において、虐待の状況や生活環境を評価するに当たって、本チェックリストの事項を確認すること。

注！ 本リストはリスク把握の目安として活用し、アセスメントにおいては下記項目以外の情報も含めて判断すること。

- 各項目の摘要欄について、「該当」、「やや該当」、「非該当」、「不明」のいずれかに○印を記入する。(★印は重要項目)
- 記入者の評価が保護者の発言と異なる場合は、記入者の評価とともに保護者の発言に△印を記入し、特記事項に理由を記載すること。
- **3歳未満の児童**については、リスクを高めに考える必要がある。
- 不明項目が多い場合は評価を保留し、調査を実施。なお、**調査に応じないための「不明」はハイリスク**として把握。

1	項目	摘要	該当	やや該当	非該当	不明
虐待の状況	①★虐待の継続性・頻度	虐待が継続的に発生している				
	②★子どもに対する虐待歴	過去に子どもへの虐待歴がある				
	③★子どもを未確認	子どもの目視による安全確認がなされていない				
	④★きょうだい児への虐待	過去にきょうだい児への虐待歴がある				
	特記事項					

2	項目	摘要	該当	やや該当	非該当	不明
こどもの状態・特性	① 身体の状態	介助が必要な障がい・持病がある				
	② 知的・発達の状態	知的・発達障がいがある				
	③★成長・発育	身長体重が標準から大きく外れている(必ず体重を測定し確認すること)				
	④ 精神的・心理の状態	無表情、凍りついた凝視、緊張が高い、虐待時の記憶がない又は曖昧				
	⑤ 対人関係	愛着関係の脆弱さ、反抗的態度、こどもらしさの欠如がある				
	⑥ 問題行動	乱暴・暴言や、自傷行為、窃盗・虚言などの問題行動がある				
	⑦★意思・気持ち	保護者を怖がる、家に帰りがたらない				
	⑧ 保護者への態度	不自然な保護者への密着、保護者と視線が合わない、保護者をかばう				
	⑨★性への高い関心	年齢不相応な性的関心・言動、性的逸脱行為がある				
特記事項						

3	項目	摘要	該当	やや該当	非該当	不明
主たる虐待者	① 身体の状態	慢性疾患など身体的疾患又は障がいがある				
	② 知的・発達の状態	知的・発達障がいがある				
	③★精神的・心理の状態	精神的な問題がある(情緒が不安定、不安が強い、自罰的など)				
	④ 性格的問題	社会的なトラブル、性格・認知の偏りがある、衝動的・短絡的、虚言				
	⑤★アルコール・薬物等	アルコール・薬物等への依存がある				
	⑥ 被虐待歴等	被虐待歴、施設入所歴がある				
	⑦ 子どもへの感情・態度	子どもへの拒否感がある、関心がない、接し方が分からない				
	⑧ 虐待者の背景	虐待者の生育歴において、度重なる養育者の変更があった				
	⑨★虐待者の様子	子どもが受けた外傷と保護者の説明につじつまが合わない				
特記事項						

4	項目	摘要	該当	やや該当	非該当	不明
養育状況	①★虐待の自覚	虐待行為の否定、自覚・問題意識がない				
	② 養育意欲・能力不足	意欲・能力が低い、未熟(長時間の外出や安全面への無配慮含む)				
	③ 養育知識	知識の不足(若年親含む)、知識の偏りがある、理解力の不足				
	④ 子どもへのケア	衣食住の監護なく劣悪な状態、または必要なケアをしない				
特記事項						

5	項目	摘要	該当	やや該当	非該当	不明
同居者	①★同調的態度	虐待者に同調し、子どもを責める				
	② 傍観的態度	虐待者から子どもを守る行動をとらない、無干渉				
	③ 逃避的態度	問題と向き合わない、不在がちである				
特記事項						

6	項目	摘要	該当	やや該当	非該当	不明
家庭環境	① 社会的サポート	社会的に孤立しており、外部からのサポートが得られない				
	② 子どもを守る人	日常的に子どもを危険から守る人や逃げ場がない				
	③ 親族関係	支援できる親族がいない				
	④ 夫婦関係	夫婦間に不和・DVがある、ひとり親家庭である、再婚で連れ子がいる				
	⑤ 経済問題	借金、生活苦、失業など経済状況が著しく不安定である				
	⑥ 生活環境	不自然な転居歴がある、多子世帯である、内縁者がいる等				
特記事項						

7	項目	摘要	該当	やや該当	非該当	不明
関係性	①★協力的態度	調査に拒否的・関係機関の関わりを拒否し、非協力的である				
	② 援助効果	調整・改善を期待できない、実効性がない				
特記事項						

こどもの安全確認チェックリスト 記入上の留意点

項目		留意点
虐待の状況	★虐待の継続性・頻度	該当：毎日又は毎週のように虐待が発生している やや該当：該当よりも頻度が低い場合（毎月、数か月に1回等） 非該当：過去、半年から1年に亘って虐待が認められない場合
	★こどもに対する虐待歴	関係機関における情報全てにおいて虐待の経過があるかどうか確認する。 時期等情報があれば特記事項へ記入すること。
	★こどもを未確認	関係機関を含め、こどもの安全確認がなされているか否かを確認する。 確認した時期が分かっている場合は時期を特記事項へ記入すること。また、長期の不登校・引きこもりの場合についても、こどもに会えていなければ該当とする。
	★きょうだいへの虐待	きょうだいへの虐待歴があるかどうかを確認する。 情報があれば特記事項へ記入すること。
こどもの状態・特性	身体の状態	該当：診断、通院等の客観的な情報がある場合 やや該当：確かな情報はないが、その疑いがある場合
	知的・発達の状態	具体的な診断名や養育上の課題等を特記事項に記入すること。
	★成長・発達	該当：小学生以上の児童で成長曲線－2SD以上の場合、 乳幼児で体重の増加が見られない、あるいは減少している場合 不明：乳幼児健診未受診のため不明の場合は、特にハイリスクとして把握すること。
	精神的・心理的状态	該当：摘要欄の状態が常時見られる場合 やや該当：摘要欄の状態が、疑われる又は場面によっては見られる場合
	対人関係	具体的な状態を特記事項に記入すること。
	問題行動	やや該当：現状は落ち着いているが、過去に問題行動が見られていた場合 該当、やや該当の場合は特記事項に記入すること。
	★意思・気持ち	該当の場合は特記事項に記入すること。
	保護者への態度	該当：摘要欄の状態が常時見られる場合 やや該当：摘要欄の状態が、疑われる又は場面によっては見られる場合 具体的な状態を特記事項に記入すること。
主たる虐待者	★性への高い関心	該当：疑いがある場合でも該当とする。
	身体の状態	該当：診断、通院等の客観的な情報がある場合 やや該当：確かな情報はないが、その疑いがある場合
	知的・発達の状態	具体的な診断名や生活上の課題等を特記事項に記入すること。
	★精神的・心理的状态	該当：診断、通院等の客観的な情報がある場合 やや該当：確かな情報はないが、疑いがある場合 具体的な診断名や生活上の課題等を特記事項に記入すること。
	性格的問題	該当：過去に関係機関や他者と揉めた等の情報がある。 やや該当：トラブル情報はないが、性格的偏りが疑われる場合 対人関係上の留意点等があれば特記事項に記入すること。
	★アルコール・薬物等	該当：診断、通院等の客観的な情報がある場合 やや該当：確かな情報はないが、家族からの指摘などにより疑いがある場合 該当の場合は、状態を特記事項に記入すること。
	被虐待歴等	該当の場合は、情報を特記事項に記入すること。
	こどもへの感情・態度	該当：虐待者自らがこどもへの拒否感・無関心を発言、行動で示し一貫している場合 やや該当：状況によりむらがある場合
養育状況	虐待者の背景	該当：虐待者の生育歴の中で、養育者の入院・別居・離婚等により養育者が度々変更している場合 やや該当：一度でも養育者の変更があった場合
	★虐待者の様子	該当：虐待についてつじつまの合わない、あるいは明らかな虚偽の説明をする場合も含める。
	★虐待の自覚	該当：虐待行為を否定する、又は自覚や問題意識がない（虐待行為は認めている場合も含む）。
	養育意欲・能力不足	やや該当：意欲、能力に問題はなさそうだが、安全面への配慮不足がある。
同居者	養育知識	該当：子育てについて、一般常識からかけ離れたこだわりがある場合も含む。 やや該当：一定程度の知識や理解力はあるが、一部不足している。 やや該当の場合は、不足している部分を特記事項に記入すること。
	こどもへのケア	該当：劣悪な衣食住の状態にありこどもの健康状態が懸念される、または必要なケア（医療等）をしない場合 やや該当：不衛生な住環境、衣服が汚れている等疑いがある場合
	★同調的態度	
	傍観的態度	やや該当：現在は見られていないが、過去に該当歴がある場合
家庭環境	逃避的態度	どの態度にも該当しない場合は、特記事項へ記入すること。
	社会的サポート	該当：外部から全くサポートが得られていない状況にある場合 やや該当：時々外部からのサポート受けている場合
	こどもを守る人	該当：日常的にこどもを危険から守る人や逃げ場はあるが、実質的に支援につながっていない場合も含む。
	親族関係	該当：支援できる親族がいるが、関係が悪く、実質的な支援につながっていない場合も含む。 やや該当：支援できる親族はおり、関係も問題ないが、距離等の問題で限られた支援となっている場合
	夫婦関係	該当（疑いも含む）の場合、夫婦関係を特記事項に記入すること。
	経済問題	該当：現状として、経済状況が著しく不安定な状況にある。 やや該当：今後、経済状況が不安定な状況に陥りそうな情報がある。
関係性	生活環境	該当の場合は、生活環境について特記事項に記入すること。
	★協力的態度	やや該当：特定の関係機関とのみ関わる場合
関係性	援助効果	該当：過度に依存的で、自ら解決しようとししない場合も含む。 やや該当：解決しようと試みるが、持続性がない場合